

10.28地震防災講演会

～10.28「岐阜県地震防災の日」関連事業～

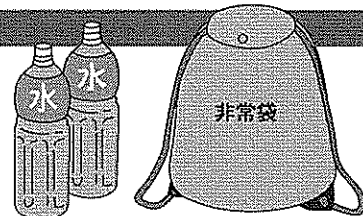
県と本巣市では、県内に大きな被害をもたらした濃尾地震の発生した10月28日(1891年)を「岐阜県地震防災の日」と定めており、一人でも多くの県民の皆様に、地震への備えについて考えていただくため、濃尾地震が発生した本巣市において地域防災講演会を開催する。

期日 **10月28日** [木] 19時00分～21時00分

会場 糸貫ぬくもりの里
いきいきホール

SCHEDULE

19:00 主催者挨拶



19:05 地震防災学習
DVD上映

テーマ

「東海地震!! その時あなたは…」

19:30 基調講演

「災害に負けない備えと地域の絆」

～災害時要援護者のために、今から備えておきたいこと～

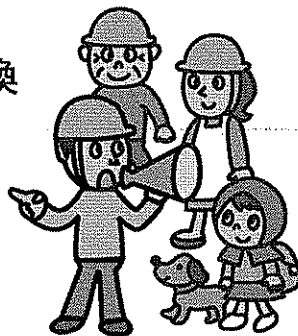
レスキューストックヤード 代表理事 栗田 暢之氏

20:20 体験発表

住吉自治会 古藤 澄夫氏

小弾正自治会 大西 秀和氏

20:30 意見交換



21:00 終了

参加者には
防災グッズ
プレゼント!

濃尾地震
被害写真展

出演者プロフィール

栗田 暢之氏【くりた のぶゆき】(NPO法人レスキューズストックヤード代表理事)

主な経歴

1987年4月より2001年8月まで学校法人同朋学園事務職員。
1995年の阪神・淡路大震災時には同朋大学生ら述べ1,432名のコーディネーターとして被災者支援にあたった。同年7月に地元愛知県から継続した支援を行うほか、KOBEの教訓を今後の緊急時に生かすことなどを目的としたボランティア団体「震災から学ぶボランティアネットの会」が設立され、事務局長に就任。
2002年3月に同会を発展的に解消して「特定非営利活動法人レスキューズストックヤード」が認証され、同法人の常務理事兼事務局長を経て現在に至る。
2000年9月の東海豪雨水害時には愛知県庁内に設置された「愛知県名古屋水害ボランティア本部」の本部長を務めた。

市民活動等

震災がつなぐ全国ネットワーク代表、全国災害救援ネットワーク幹事、特定非営利活動法人ボランタリーネイバース、特定非営利活動法人市民フォーラム21・NPOセンター、特定非営利活動法人アートコレクティブ、特定非営利活動法人NPOあいちネット各評議員

古藤 澄夫氏【ことう すみお】

(住吉自治会)

活動内容

災害時等が発生した際、自治会員の避難状況や安全確認を行うため「自主防災用家庭リスト」を自治会員から提出してもらい、家庭状況の確認を行っている。
また、自治会で消火栓等配置図を作成し、速やかな初期消火活動ができるよう自治会員全員に配布している。

大西 秀和氏【おおにし ひでかず】

(小弾正自治会)

活動内容

8月29日の本巣市防災訓練において図上訓練を実施。
A1サイズの地図に河川や避難所等にマーキングを行い、災害発生時においてどのように避難するか、地域における問題点等をポストイット型式により、班毎にグループ討議を行った。

